

# 第173回中小企業景況調査

2023年7～9月期

青森県版

2023年10月

青森県商工会連合会

# 目次

## I 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	1
4. 回収状況	1

II 要約	2
1. 今期の景況	2
2. 来期の見通し	2

II 概況	3
1. グラフ	
業況判断・売上額・製品商品在庫の動向	4
経常利益・資金繰り・従業員数の動向	5
2. 表	
業況判断	6
売上額、売上(加工)数量・客数	7
輸出額・在庫水準・価格(仕入れ単価、売上単価)	8
経常利益・金融(資金繰り・長短借入難易度・借入金利)	9
従業員数・従業員数過不足	10
設備投資実施割合・生産設備過不足	11
経営上の問題点	12

# I 調査要領

## 1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点 2023年9月1日  
(2) 調査対象期間 2023年7～9月期実績及び2023年10～12月期見通し  
について調査した。

## 2. 調査対象

製造業、建設業については、資本金3億円以下又は従業員300人以下の企業、卸売業については、資本金1億円以下又は従業員100人以下の企業、小売業については、資本金5千万円以下又は従業員50人以下の企業、サービス業については、資本金5千万円以下又は従業員100人以下の企業を対象とした。

(なお、各産業のうち「小規模」とあるのは、製造業及び建設業における従業員20人以下の、卸売業、小売業及びサービス業における従業員5人以下の企業規模を指し、その他は「中規模」と区分した。)

## 3. 調査方法

原則として、全国の商工会、商工会議所の経営指導員、及び中小企業団体中央会の情報連絡員が訪問面接し、聴き取りによって行った。

## 4. 回収状況

288企業のうち、263企業の回答を得た（有効回答率 91.3%）。

	調査対象企業数		有効回答企業数		有効回答率 (%)
製造業	53	( 18.4 )	48	( 18.3 )	90.6
建設業	37	( 12.8 )	37	( 14.1 )	100.0
卸売業	20	( 6.9 )	17	( 6.5 )	85.0
小売業	72	( 25.0 )	66	( 25.1 )	91.7
サービス業	106	( 36.9 )	95	( 36.0 )	89.6
合計	288	( 100.0 )	263	( 100.0 )	91.3

注：( ) 内は構成比 (%)

## Ⅱ 要 約

### 1. 今期の景況

2023年7～9月期の全産業の業況判断DI（前年同期比「好転」－「悪化」）は、前年同期比（2022年7～9月期）の $\Delta 31.5$ から $\Delta 24.1$ と $+7.4$ と上向いた。産業別に見ていくと、卸売業 $+23.6$ （ $\Delta 17.7 \nearrow 5.9$ ）、サービス業 $+18.1$ （ $\Delta 33.0 \nearrow \Delta 14.9$ ）と大きく上昇、小売業 $+5.2$ （ $\Delta 41.1 \nearrow \Delta 37.9$ ）、建設業 $3.8$ （ $\Delta 20.0 \nearrow \Delta 16.2$ ）が好転した。製造業は $-13.2$ （ $\Delta 26.4 \searrow \Delta 39.6$ ）と低調であった。

全産業の業況水準判断DI（今期の水準「良い」－「悪い」）は、前年同期（2022年7～9月期）の $\Delta 36.2$ 、前期（2023年4～6月期）の $\Delta 23.6$ に対して、今期は $\Delta 28.9$ となり、前期よりは低調であったものの、前年同期からやや上向いた。産業別に前年同期と比して見ていくと、卸売業 $33.6$ （ $\Delta 27.7 \nearrow 5.9$ ）、サービス業 $+18.5$ （ $\Delta 38.5 \nearrow \Delta 20.0$ ）、建設業 $12.2$ （ $\Delta 25.7 \nearrow \Delta 13.5$ ）と上向き、小売業 $-6.1$ （ $\Delta 40.9 \searrow \Delta 47.0$ ）と製造業 $-9.8$ （ $\Delta 36.0 \searrow \Delta 45.8$ ）は悪化した。

売上額DI（前年同期比「増加」－「減少」）については、全産業では前年同期 $\Delta 21.6$ に対して、今期は $\Delta 14.1$ となり $+7.5$ と回復した。産業別では、前年同期と比して、サービス業が $+19.8$ （ $\Delta 16.6 \nearrow 3.2$ ）、建設業が $+15.3$ （ $\Delta 31.5 \nearrow \Delta 16.2$ ）、小売業も $+7.5$ （ $\Delta 37.8 \nearrow \Delta 30.3$ ）となったが、卸売業 $-11.2$ （ $11.2 \searrow 0.0$ ）と製造業 $-14.0$ （ $\Delta 15.1 \searrow \Delta 29.1$ ）は減少した。

経常利益DI（前年同期比「好転」－「悪化」）においては、全産業では、前年同期 $\Delta 39.0$ 、前期 $\Delta 35.4$ に対して今期は $\Delta 31.8$ となり、やや上昇した。産業別では、前年同期で比べると卸売業 $17.6$ （ $\Delta 35.3 \nearrow \Delta 17.7$ ）、建設業 $10.3$ （ $\Delta 40.0 \nearrow \Delta 29.7$ ）、サービス業 $+7.7$ （ $\Delta 35.4 \nearrow \Delta 27.7$ ）、小売業 $+5.5$ （ $\Delta 45.4 \nearrow \Delta 39.9$ ）、製造業 $2.4$ （ $\Delta 37.8 \nearrow \Delta 35.4$ ）の順で全産業が低調ながらも好転した。

（注） DIとは、ディフュージョン・インデックス（Diffusion Index）の略で、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から、「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

なお、前期比（季調済）は、X12-ARIMA（X11デフォルト）により季節調整を行った値である。

### 2. 来期の見通し

全体としては、低調ながらも緩やかに好転の傾向にある。小売業、サービス業においては、売上単価と仕入単価を比べると売上単価が上回っており、交易条件の改善が見られ、価格転嫁が進んだこと、客数の増加、在庫過剰感が和らいだことなどが好転の要因と見られる。製造業については、売上（加工）数量の減少と輸出の低調、仕入単価の上昇に対して売上単価の上昇が上回ったことなど、売上の不調とコスト高による利益が伸び悩んだといったところである。従業員数DIを見ると、建設を除き前年同期と比べ微増となっており、人手不足感はやや和らいだものの、従業員数過不足DIでは、全産業において人手不足感は依然として続いている。コロナ禍からのリバウンド需要には期待したいところではあるが、景気回復のテンポを上げる要因よりも、コスト高、人手不足、国内外の情勢など様々なリスク要因を懸念しなければならず、来期も我慢の時期が続くものと予想される。

# Ⅱ 概 況

全産業（2023年7～9月期）

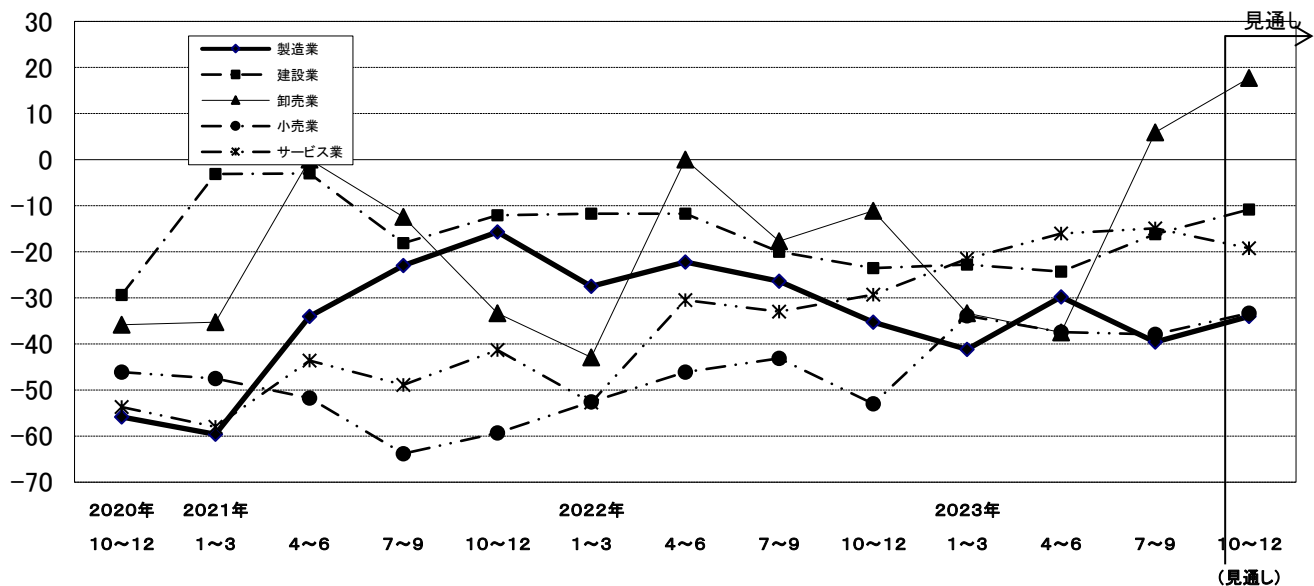
	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準
2022年7～9月実績	△ 31.5	△ 30.1	△ 36.2	△ 21.6	△ 20.6	4.0	△ 39.0	△ 21.3	△ 19.6	△ 23.1
2022年10～12月実績	△ 34.5	△ 30.6	△ 34.0	△ 18.3	△ 23.1	4.7	△ 46.3	△ 20.0	△ 21.4	△ 26.3
2023年1～3月実績	△ 29.4	△ 25.4	△ 37.1	△ 28.0	△ 20.5	1.6	△ 42.3	△ 24.1	△ 19.8	△ 26.9
2023年4～6月実績	△ 26.3	△ 22.5	△ 23.6	△ 10.1	△ 13.6	5.7	△ 35.4	△ 19.4	△ 16.4	△ 29.4
2023年7～9月実績	△ 24.1	△ 19.4	△ 28.9	△ 14.1	△ 12.1	1.6	△ 31.8	△ 16.5	△ 15.9	△ 34.3
2023年10～12月見通し	△ 21.9	△ 19.9	—	△ 17.4	—	—	△ 35.7	△ 19.7	—	—

産業別（2023年7～9月期）

	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準
製造業	△ 39.6	△ 40.7	△ 45.8	△ 29.1	△ 20.1	△ 7.5	△ 35.4	△ 25.0	△ 25.3	△ 31.8
建設業	△ 16.2	△ 1.8	△ 13.5	△ 16.2	△ 11.2	—	△ 29.7	△ 2.7	△ 5.2	△ 62.2
卸売業	5.9	△ 1.8	5.9	0.0	2.1	17.6	△ 17.7	△ 23.5	△ 13.9	△ 23.5
小売業	△ 37.9	△ 40.6	△ 47.0	△ 30.3	△ 31.6	3.1	△ 39.9	△ 25.0	△ 27.6	△ 21.5
サービス業	△ 14.9	△ 5.3	△ 20.0	3.2	4.0	—	△ 27.7	△ 10.7	△ 6.8	△ 33.3

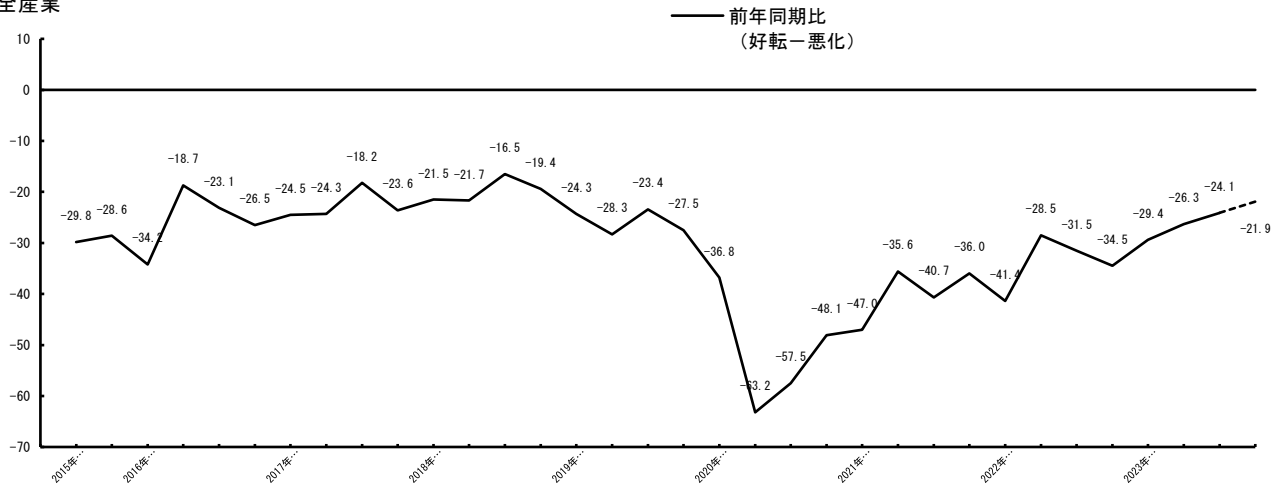
注：製造業の輸出額DI（前年同期比）は 0.0 生産設備過不足DI（今期の水準）は △ 6.5

産業別 過去3年間の業況DI(前年同期比)の推移  
(2020年10～12月期～2023年7～9月期)



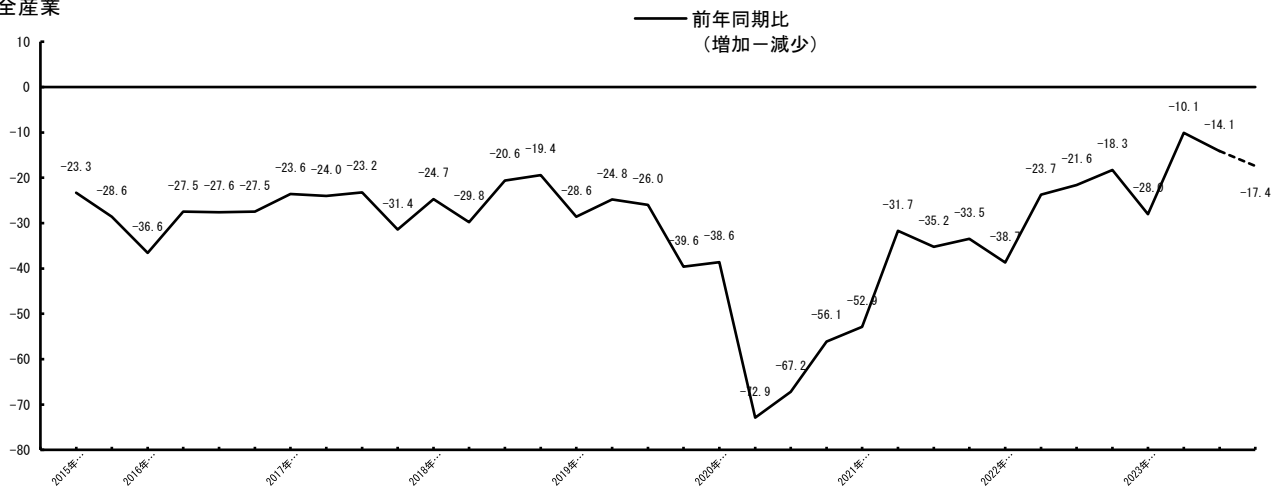
### 業況判断の動向（D I）

全産業



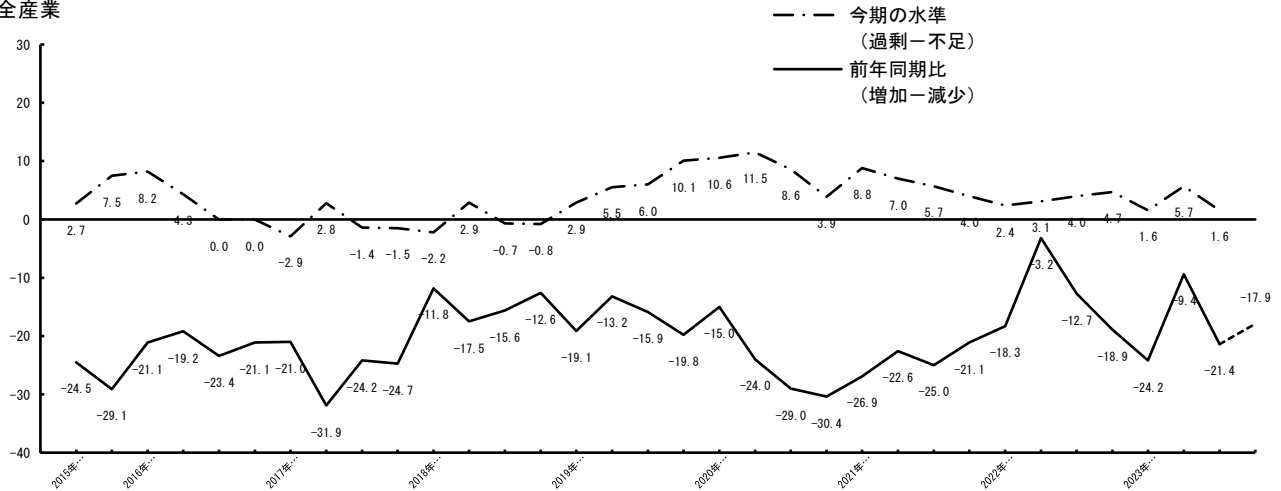
### 売上額の動向（D I）

全産業



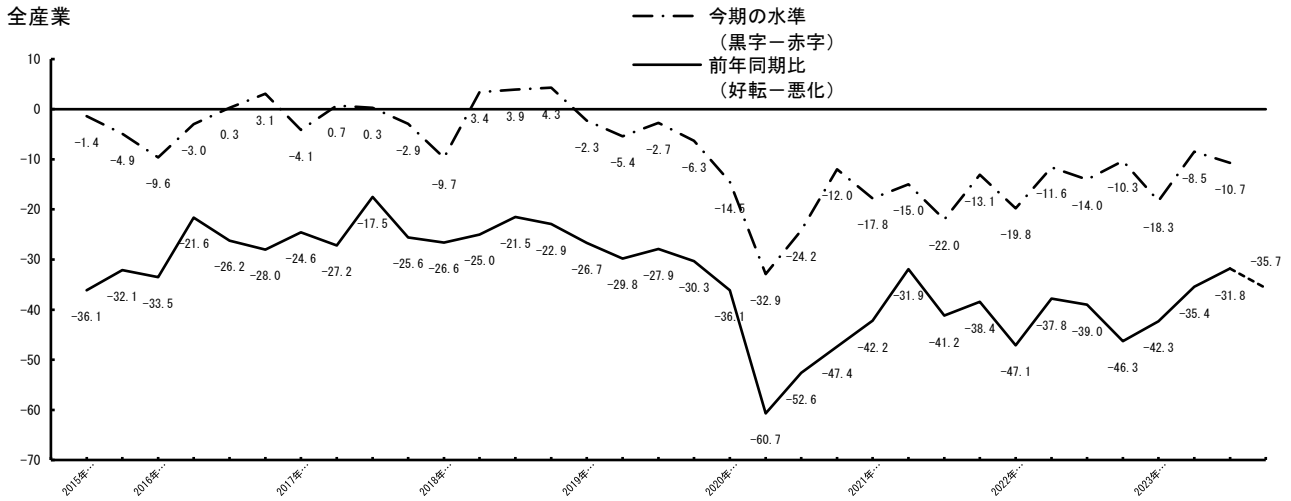
### 製品・商品在庫の動向（D I）

全産業



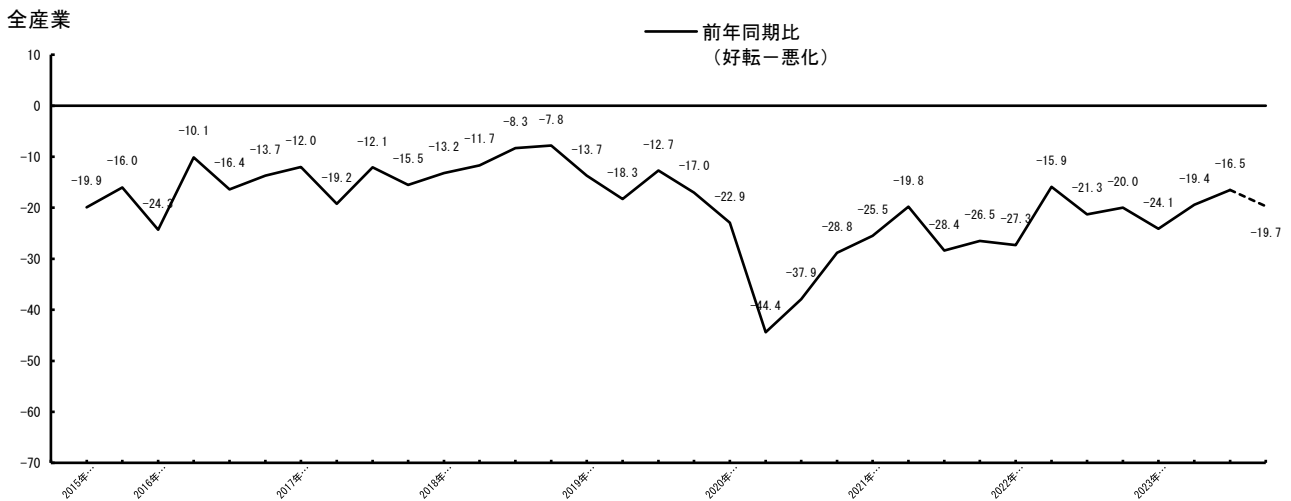
### 経常利益の動向（D I）

全産業



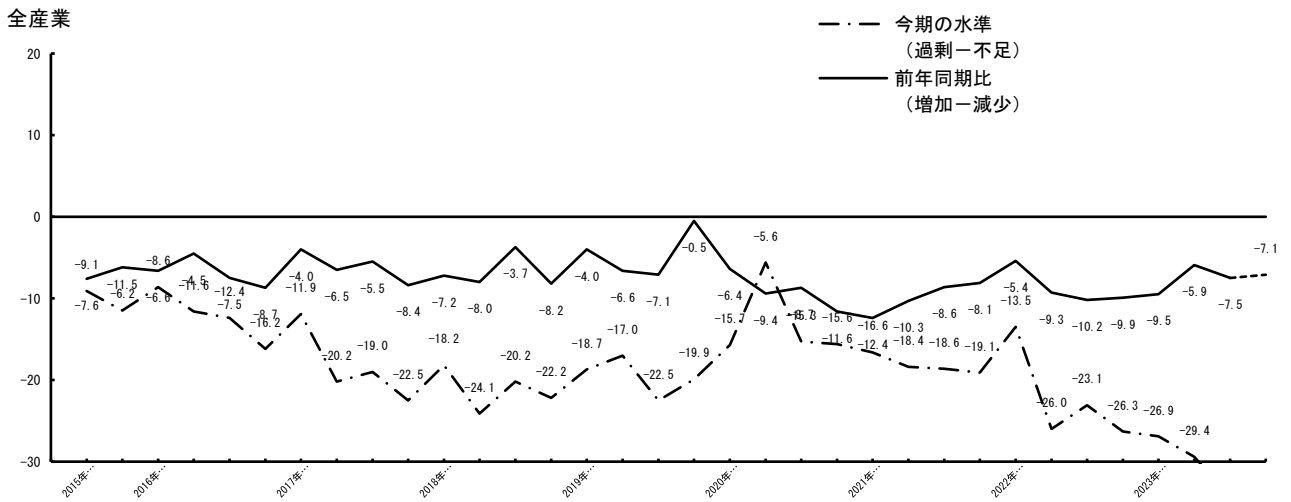
### 資金繰りの動向（D I）

全産業



### 従業員数（臨時・パート等を含む）の動向（D I）

全産業



業況判断D I (「好転」 - 「悪化」)

		実 績					来期見通し	
		2022年 7~9月期	10~12月期	2023年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	
全 産 業	前年同期比	△ 31.5 ( △ 24.3 )	△ 34.5 ( △ 26.8 )	△ 29.4 ( △ 29.8 )	△ 26.3 ( △ 25.9 )	△ 24.1 ( △ 23.3 )	△ 21.9	
	[前期比・季調済]	[ △ 30.1 ] ( △ 11.9 )	[ △ 30.6 ] ( △ 27.2 )	[ △ 25.4 ] ( △ 26.9 )	[ △ 22.5 ] ( △ 19.6 )	[ △ 19.4 ] ( △ 20.1 )	[ △ 19.9 ]	
製造業	前年同期比	△ 26.4 ( △ 20.4 )	△ 35.3 ( △ 35.3 )	△ 41.2 ( △ 34.0 )	△ 29.8 ( △ 28.0 )	△ 39.6 ( △ 23.0 )	△ 34.0	
	[前期比・季調済]	[ △ 33.4 ] ( △ 13.5 )	[ △ 42.5 ] ( △ 37.9 )	[ △ 33.2 ] ( △ 38.0 )	[ △ 26.1 ] ( △ 36.2 )	[ △ 40.7 ] ( △ 22.1 )	[ △ 22.4 ]	
建設業	前年同期比	△ 20.0 ( △ 27.3 )	△ 23.5 ( △ 20.6 )	△ 22.8 ( △ 32.3 )	△ 24.3 ( △ 22.9 )	△ 16.2 ( △ 21.6 )	△ 10.8	
	[前期比・季調済]	[ △ 25.8 ] ( △ 19.8 )	[ △ 23.0 ] ( △ 25.9 )	[ △ 20.1 ] ( △ 27.9 )	[ △ 15.1 ] ( △ 10.3 )	[ △ 1.8 ] ( △ 10.6 )	[ △ 20.3 ]	
卸売業	前年同期比	△ 17.7 ( 13.3 )	△ 11.1 ( △ 33.3 )	△ 33.3 ( 0.0 )	△ 37.5 ( △ 18.7 )	5.9 ( △ 30.7 )	17.7	
	[前期比・季調済]	[ △ 37.2 ] ( 4.1 )	[ △ 10.9 ] ( △ 27.4 )	[ △ 21.2 ] ( 7.2 )	[ △ 34.4 ] ( △ 15.7 )	[ △ 1.8 ] ( △ 33.9 )	[ △ 0.8 ]	
小売業	前年同期比	△ 43.1 ( △ 32.3 )	△ 53.0 ( △ 32.8 )	△ 33.9 ( △ 35.9 )	△ 37.4 ( △ 30.7 )	△ 37.9 ( △ 26.6 )	△ 33.3	
	[前期比・季調済]	[ △ 35.4 ] ( △ 17.3 )	[ △ 38.9 ] ( △ 28.9 )	[ △ 33.8 ] ( △ 35.8 )	[ △ 23.2 ] ( △ 12.0 )	[ △ 40.6 ] ( △ 30.0 )	[ △ 26.9 ]	
サービス業	前年同期比	△ 33.0 ( △ 26.3 )	△ 29.3 ( △ 19.2 )	△ 21.5 ( △ 27.7 )	△ 16.0 ( △ 23.6 )	△ 14.9 ( △ 20.6 )	△ 19.2	
	[前期比・季調済]	[ △ 26.5 ] ( △ 8.6 )	[ △ 24.7 ] ( △ 20.9 )	[ △ 20.4 ] ( △ 20.7 )	[ △ 18.4 ] ( △ 17.7 )	[ △ 5.3 ] ( △ 16.4 )	[ △ 19.3 ]	

注：( )内は1期前における当期見通し

業況水準判断D I (「良い」 - 「悪い」)

	今 期 の 水 準				
	2022年 7~9月期	10~12月期	2023年 1~3月期	4~6月期	7~9月期
全 産 業	△ 36.2	△ 34.0	△ 37.1	△ 23.6	△ 28.9
製造業	△ 36.0	△ 44.0	△ 45.1	△ 17.0	△ 45.8
建設業	△ 25.7	△ 29.4	△ 20.0	△ 27.1	△ 13.5
卸売業	△ 27.7	0.0	△ 33.3	△ 23.5	5.9
小売業	△ 40.9	△ 49.2	△ 44.0	△ 42.2	△ 47.0
サービス業	△ 38.5	△ 25.8	△ 35.1	△ 12.8	△ 20.0



売上額D I (「増加」-「減少」)

		実 績					来期見通し	
		2022年 7~9月期	10~12月期	2023年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	
全産業	前年同期比	△ 21.6 ( △ 12.4 )	△ 18.3 ( △ 23.5 )	△ 28.0 ( △ 23.6 )	△ 10.1 ( △ 20.7 )	△ 14.1 ( △ 16.0 )	△ 17.4	
	[前期比・季調済]	[ △ 20.6 ]	[ △ 23.1 ]	[ △ 20.5 ]	[ △ 13.6 ]	[ △ 12.1 ]	[ — ]	
製造業	前年同期比	△ 15.1 ( 3.7 )	△ 19.7 ( △ 11.3 )	△ 29.4 ( △ 29.2 )	4.2 ( △ 26.0 )	△ 29.1 ( △ 27.1 )	△ 35.4	
	[前期比・季調済]	[ △ 20.1 ]	[ △ 41.7 ]	[ △ 20.9 ]	[ △ 18.3 ]	[ △ 20.1 ]	[ — ]	
建設業	前年同期比	△ 31.5 ( △ 39.4 )	△ 26.6 ( △ 42.8 )	△ 28.7 ( △ 38.2 )	△ 35.2 ( △ 26.4 )	△ 16.2 ( △ 16.7 )	△ 21.6	
	[前期比・季調済]	[ △ 35.9 ]	[ △ 26.4 ]	[ △ 25.4 ]	[ △ 7.7 ]	[ △ 11.2 ]	[ — ]	
卸売業	前年同期比	11.2 ( 15.8 )	21.0 ( 0.0 )	△ 27.7 ( 0.1 )	△ 17.7 ( 0.1 )	0.0 ( △ 23.6 )	0.0	
	[前期比・季調済]	[ 6.1 ]	[ 1.1 ]	[ △ 1.8 ]	[ △ 23.2 ]	[ 2.1 ]	[ — ]	
小売業	前年同期比	△ 37.8 ( △ 23.2 )	△ 36.3 ( △ 30.2 )	△ 27.3 ( △ 34.4 )	△ 23.4 ( △ 22.7 )	△ 30.3 ( △ 14.0 )	△ 21.2	
	[前期比・季調済]	[ △ 24.2 ]	[ △ 29.0 ]	[ △ 22.9 ]	[ △ 20.4 ]	[ △ 31.6 ]	[ — ]	
サービス業	前年同期比	△ 16.6 ( △ 10.4 )	△ 9.7 ( △ 23.0 )	△ 27.7 ( △ 12.0 )	3.2 ( △ 18.1 )	3.2 ( △ 9.9 )	△ 7.4	
	[前期比・季調済]	[ △ 15.1 ]	[ △ 13.7 ]	[ △ 26.5 ]	[ △ 3.2 ]	[ 4.0 ]	[ — ]	

注：( ) 内は1期前における当期見通し

売上(加工)数量・客数の動向D I (「増加」-「減少」)

		実 績					来期見通し	
		2022年 7~9月期	10~12月期	2023年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	
製造業 売上(加工)数量	前年同期比	△ 13.4 ( 0.0 )	△ 35.2 ( △ 17.3 )	△ 41.3 ( △ 35.4 )	0.0 ( △ 23.6 )	△ 35.4 ( △ 29.2 )	△ 29.2	
	[前期比・季調済]	[ △ 27.9 ]	[ △ 52.8 ]	[ △ 21.7 ]	[ △ 17.4 ]	[ △ 30.4 ]	[ — ]	
小売業 客数	前年同期比	△ 53.0 ( △ 35.5 )	△ 51.5 ( △ 43.9 )	△ 40.8 ( △ 41.9 )	△ 30.3 ( △ 27.3 )	△ 43.2 ( △ 28.1 )	△ 36.9	
	[前期比・季調済]	[ △ 43.5 ]	[ △ 42.7 ]	[ △ 33.5 ]	[ △ 32.0 ]	[ △ 47.0 ]	[ — ]	
サービス業 利用客数	前年同期比	△ 24.2 ( △ 24.0 )	△ 23.9 ( △ 26.3 )	△ 26.6 ( △ 20.4 )	△ 11.0 ( △ 21.5 )	△ 6.3 ( △ 16.3 )	△ 19.0	
	[前期比・季調済]	[ △ 23.3 ]	[ △ 25.2 ]	[ △ 25.1 ]	[ △ 17.1 ]	[ △ 5.1 ]	[ — ]	

注：( ) 内は1期前における当期見通し

輸出額D I (「増加」-「減少」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	2022年 7~9月期	10~12月期	2023年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期
製造業	△ 14.3 ( △ 7.1 )	10.0 ( △ 14.3 )	9.1 ( 9.1 )	0.0 ( 27.3 )	0.0 ( 12.5 )	△ 14.3

注：( )内は1期前における当期見通し

在庫水準判断D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	2022年 7~9月期	10~12月期	2023年 1~3月期	4~6月期	7~9月期
全産業	4.0	4.7	1.6	5.7	1.6
製造業	△ 11.7	△ 9.1	△ 9.3	△ 4.9	△ 7.5
卸売業	38.9	16.7	22.2	29.4	17.6
小売業	4.6	10.5	3.0	6.3	3.1

価格の動向

	仕入単価D I (「上昇」-「低下」)				
	前年同期比				
	2022年 7~9月期	10~12月期	2023年 1~3月期	4~6月期	7~9月期
全産業	68.9	76.2	71.8	77.8	72.5
製造業	91.5	88.9	73.3	74.3	65.1
建設業	88.5	94.1	91.4	86.5	89.2
卸売業	88.9	88.9	83.3	94.1	82.4
小売業	62.1	69.3	65.2	81.1	74.9
サービス業	51.0	65.9	66.4	70.7	65.5

		売上単価D I (「上昇」-「低下」)				
		2022年 7~9月期	10~12月期	2023年 1~3月期	4~6月期	7~9月期
全産業	前年同期比	△ 0.9	1.8	2.7	12.2	9.3
	[前期比・季調済]	[ 0.0 ]	[ △ 4.3 ]	[ 0.9 ]	[ 4.7 ]	[ △ 2.9 ]
製造業	前年同期比	30.2	29.4	21.6	31.3	27.1
	[前期比・季調済]	[ 19.1 ]	[ 19.5 ]	[ 15.7 ]	[ 23.5 ]	[ 7.1 ]
卸売業	前年同期比	82.4	68.3	64.7	58.8	64.7
	[前期比・季調済]	[ 62.7 ]	[ 44.3 ]	[ 40.3 ]	[ 51.2 ]	[ 34.0 ]
小売業	前年同期比	△ 27.3	△ 27.3	△ 23.1	△ 4.7	△ 9.0
	[前期比・季調済]	[ △ 17.4 ]	[ △ 28.9 ]	[ △ 17.0 ]	[ △ 9.8 ]	[ △ 18.2 ]
サービス業	前年同期比	△ 14.6	△ 6.4	△ 1.0	5.3	3.2
	[前期比・季調済]	[ △ 9.7 ]	[ △ 9.0 ]	[ △ 1.3 ]	[ △ 4.3 ]	[ △ 3.5 ]

経常利益D I (「好転」－「悪化」)

	前 年 同 期 比					
	実 績					来期見通し
	2022年 7～9月期	10～12月期	2023年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期
全 産 業	△ 39.0 ( △ 36.8 )	△ 46.3 ( △ 37.0 )	△ 42.3 ( △ 40.0 )	△ 35.4 ( △ 35.6 )	△ 31.8 ( △ 28.4 )	△ 35.7
製 造 業	△ 37.8 ( △ 28.9 )	△ 42.0 ( △ 39.6 )	△ 45.2 ( △ 36.0 )	△ 37.5 ( △ 29.4 )	△ 35.4 ( △ 27.1 )	△ 41.7
建 設 業	△ 40.0 ( △ 39.4 )	△ 52.9 ( △ 47.1 )	△ 42.9 ( △ 42.4 )	△ 48.7 ( △ 42.9 )	△ 29.7 ( △ 36.1 )	△ 32.4
卸 売 業	△ 35.3 ( 5.5 )	△ 16.6 ( △ 38.9 )	△ 33.3 ( 6.2 )	△ 29.4 ( △ 25.0 )	△ 17.7 ( △ 29.4 )	5.9
小 売 業	△ 45.4 ( △ 50.8 )	△ 58.5 ( △ 43.1 )	△ 35.4 ( △ 49.3 )	△ 43.8 ( △ 31.3 )	△ 39.9 ( △ 23.4 )	△ 44.6
サービス業	△ 35.4 ( △ 39.0 )	△ 43.5 ( △ 27.4 )	△ 47.3 ( △ 42.9 )	△ 24.5 ( △ 40.9 )	△ 27.7 ( △ 29.4 )	△ 35.1

注：( )内は1期前における当期見通し

金融の動向

		2022年 7～9月期	10～12月期	2023年 1～3月期	4～6月期	7～9月期
資金繰りD I 「好転」－「悪化」	全産業	△ 21.3 [ △ 19.6 ]	△ 20.0 [ △ 21.4 ]	△ 24.1 [ △ 19.8 ]	△ 19.4 [ △ 16.4 ]	△ 16.5 [ △ 15.9 ]
	製造業	△ 20.8 [ △ 16.4 ]	△ 16.0 [ △ 18.9 ]	△ 21.6 [ △ 18.9 ]	△ 18.8 [ △ 16.7 ]	△ 25.0 [ △ 25.3 ]
長期資金借入難易度 「容易」－「困難」	全産業	[ △ 12.1 ]	[ △ 12.5 ]	[ △ 9.5 ]	[ △ 9.3 ]	[ △ 7.5 ]
	製造業	[ △ 11.7 ]	[ △ 9.9 ]	[ △ 5.6 ]	[ △ 2.6 ]	[ △ 1.5 ]
短期資金借入難易度 「容易」－「困難」	全産業	[ △ 6.9 ]	[ △ 8.4 ]	[ △ 8.7 ]	[ △ 8.6 ]	[ △ 6.9 ]
	製造業	[ △ 5.1 ]	[ △ 1.4 ]	[ 1.6 ]	[ △ 0.7 ]	[ △ 3.3 ]
借入金利D I 「上昇」－「低下」	全産業	[ 2.0 ]	[ 0.7 ]	[ 2.8 ]	[ △ 0.2 ]	[ 0.1 ]
	製造業	[ △ 1.0 ]	[ △ 1.6 ]	[ 2.2 ]	[ △ 4.7 ]	[ △ 1.4 ]

注：[ ]内は前期比(季調済)、それ以外は前年同期比

従業員数D I (「増加」-「減少」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	2022年 7~9月期	10~12月期	2023年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期
全産業	△ 10.2 ( △ 4.6 )	△ 9.9 ( △ 9.8 )	△ 9.5 ( △ 9.7 )	△ 5.9 ( △ 8.2 )	△ 7.5 ( △ 4.5 )	△ 7.1
製造業	△ 14.3 ( 6.4 )	△ 17.0 ( △ 10.2 )	△ 11.1 ( △ 13.0 )	△ 7.0 ( △ 8.7 )	△ 13.9 ( 4.6 )	△ 9.1
建設業	△ 14.7 ( △ 18.8 )	△ 21.9 ( △ 20.6 )	△ 21.2 ( △ 28.1 )	△ 5.6 ( △ 23.6 )	△ 16.2 ( △ 14.3 )	△ 21.6
卸売業	0.0 ( 0.0 )	5.6 ( 0.0 )	△ 5.5 ( △ 5.9 )	△ 11.8 ( △ 6.3 )	5.8 ( △ 5.9 )	0.0
小売業	△ 9.6 ( △ 7.3 )	△ 9.1 ( △ 7.7 )	△ 1.9 ( △ 5.6 )	△ 10.0 ( △ 3.9 )	△ 2.0 ( △ 8.0 )	△ 4.0
サービス業	△ 8.5 ( △ 4.8 )	△ 5.1 ( △ 8.5 )	△ 9.5 ( △ 3.9 )	△ 1.3 ( △ 4.7 )	△ 6.3 ( △ 2.7 )	△ 2.6

注：( )内は1期前における当期見通し

従業員数過不足D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	2022年 7~9月期	10~12月期	2023年 1~3月期	4~6月期	7~9月期
全産業	△ 23.1	△ 26.3	△ 26.9	△ 29.4	△ 34.3
製造業	△ 25.0	△ 32.7	△ 34.0	△ 35.7	△ 31.8
建設業	△ 42.9	△ 38.3	△ 52.9	△ 43.2	△ 62.2
卸売業	△ 16.7	△ 16.7	△ 11.1	△ 25.0	△ 23.5
小売業	△ 14.8	△ 19.6	△ 18.2	△ 17.6	△ 21.5
サービス業	△ 20.5	△ 24.4	△ 21.4	△ 27.8	△ 33.3

設備投資実施企業割合（実施企業／回答企業×100）単位：％

	実 績					来期計画
	2022年 7～9月期	10～12月期	2023年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期
全 産 業	12.2	17.6	10.1	12.4	14.7	12.1
製 造 業	7.7	12.2	4.2	12.5	8.3	8.3
建 設 業	11.4	14.7	17.1	27.0	19.4	21.6
卸 売 業	5.9	15.8	6.2	5.9	6.2	12.5
小 売 業	12.7	16.7	4.6	7.8	15.6	11.3
サービス業	15.6	22.6	15.1	10.8	17.0	10.6

生産設備過不足感D I（「過剰」－「不足」）

	今 期 の 水 準				
	2022年 7～9月期	10～12月期	2023年 1～3月期	4～6月期	7～9月期
製 造 業	△ 16.0	△ 13.7	△ 11.8	△ 17.0	△ 6.5

経営上の問題点

	今期直面している経営上の問題点				
	1位 (%)	2位 (%)	3位 (%)	4位 (%)	5位 (%)
製造業	原材料価格の上昇 22.7 ( 27.3 ) 〔 36.2 〕	需要の停滞 22.7 ( 18.2 ) 〔 17.0 〕	生産設備の不足・老朽化 13.6 ( 9.1 ) 〔 8.5 〕	原材料費・人件費以外の経費の増加 9.1 ( 13.6 ) 〔 6.4 〕	従業員の確保難 6.8 ( 11.4 ) 〔 4.3 〕
建設業	材料価格の上昇 51.4 ( 61.8 ) 〔 47.1 〕	従業員の確保難 17.1 ( 11.8 ) 〔 5.9 〕	官公需要の停滞 11.4 ( 5.9 ) 〔 17.6 〕	熟練技術者の確保難 5.7 ( 5.9 ) 〔 2.9 〕	新規参入業者の増加 2.9 ( 0.0 ) 〔 2.9 〕
卸売業	仕入単価の上昇 37.5 ( 29.4 ) 〔 40.0 〕	従業員の確保難 25.0 ( 5.9 ) 〔 6.7 〕	販売単価の低下・上昇難 12.5 ( 11.8 ) 〔 0.0 〕	小売業の進出による競争の激化 6.2 ( 5.9 ) 〔 13.3 〕	店舗・倉庫の狭隘・老朽化 6.2 ( 5.9 ) 〔 0.0 〕
小売業	仕入単価の上昇 28.8 ( 26.2 ) 〔 29.0 〕	大・中型店の進出による競争の激化 16.9 ( 6.6 ) 〔 9.7 〕	消費者ニーズの変化への対応 11.9 ( 11.5 ) 〔 4.8 〕	購買力の他地域への流出 8.5 ( 16.4 ) 〔 17.7 〕	需要の停滞 6.8 ( 14.8 ) 〔 11.3 〕
サービス業	材料等仕入単価の上昇 29.4 ( 23.0 ) 〔 31.0 〕	需要の停滞 15.3 ( 5.7 ) 〔 8.0 〕	人件費以外の経費の増加 11.8 ( 12.6 ) 〔 10.3 〕	店舗施設の狭隘・老朽化 9.4 ( 10.3 ) 〔 6.9 〕	利用者ニーズの変化への対応 8.2 ( 12.6 ) 〔 13.8 〕

注： ( ) 内は前期構成比  
〔 〕 内は前々期構成比 いずれも問題点の1位にあげた企業の割合